

愛知三愛福祉社会外部研修報告

愛知三愛福祉社会後援会の皆様からの支えがあり、今期もたくさんの研修に参加することが出来ました。有難うございます。一部ですが、研修に行った時の感想をご紹介します。

ユニットリーダー研修

今回5日間リーダー研修に参加させて頂き、沢山のことを学ぶことが出来ました。特別養護老人ホーム（特養）の本来あるべき姿は『暮らしの継続』であり、その人らしさを持続し、私達職員が『お手伝いさせてもらう側』だということを再確認出来た研修でした。このことを、一緒に働く職員全員が共有し『のぞみに来て良かった。』と、思っ下さる介護支援をしていきたいです。貴重な五日間のリーダー研修、参加させて頂き、本当に有難うございました。

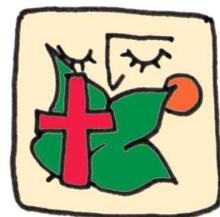
介護リーダー Cユニット 神田 有理沙

リーダー研修

今回リーダーになってから初めての研修に参加させていただきました。今まで参加してきた方の話や、研修報告書を読んでとても興味がありましたが、中々他の施設に行くことが出来ませんでした。まじかで見て体験できるので、ユニットケアがどんな物か、住人さんの1日の動きや、職員の流れなどを学んできたいと思います。今後、のぞみでユニットケアをするにあたって、建物自体を変える事は出来ないの、今ある空間をいかに上手く利用し、住人さん一人ひとりが落ち着いた生活を送ってもらえるように支えていきたいと思います。色々な研修に参加させていただくことができ、いつも感謝しています。有難うございます。

介護リーダー Aユニット 野瀬 克人

	職種	内容		職種	内容
1	施設長	介護認定審査会委員現任研修会	27	ケアマネ	施設ケアマネのため事例研修
2	事務・介護	コンプライアンス	28	介護	新任職員基礎研修(接遇マナー)
3	施設長	社会福祉施設長セミナー	29	介護	認知症ケアスキルアップ研修
4	相談員	クレーム対応能力向上	30	介護	社会福祉施設職員の接遇研修会
5	介護	ユニットリーダー研修	31	介護	事例研究発表研修
6	事務	腰痛予防対策	32	施設長	高齢者ケア施設管理者交流会
7	相談員	苦情解決	33	介護	新任職員基礎研修(コミュニケーション)
8	相談員	保証人問題プロジェクト	34	事務	社会福祉法人制度改革対応セミナー
9	介護	ユニットリーダー研修	35	介護	新任職員介護技術基礎研修
10	施設長	第5回施設長会議	36	介護	リーダー研修
11	相談員	チームケアにおける生活相談員の役割	37	事務・他	愛知県介護保険事業者講習会
12	事務	パソコン研修（エクセル）	38	介護	新任職員介護技術基礎研修
13	理事長	社会福祉法人制度改革セミナー	39	事務	摂食嚥下セミナー
14	相談員・他	愛知県老人福祉大会	40	介護	新任職員基礎研修(報・連・相)
15	栄養	衛生責任者講習会	41	施設長	第3回施設長会議
16	居宅ケアマネ	介護・看護ケアマネスキルアップ研修	42	機能訓練	「にこにこリハビリ・いきいきリハビリ」
17	事務	県社協高齢者部会総会	43	相談員	デイサービス研究大会
18	栄養	栄養士調理師研修	44	栄養	食品衛生責任再講習会
19	事務	職業能力開発推進者講習会	45	介護	ユニットケアフォローアップ研修
20	相談員	生活相談員研修	46	事務	安全運転管理者講習会
21	施設長	第6回施設長会議	47	看護	看護職の役割と多種職連携
22	デイ	通所介護計画、個別機能訓練計画	48	事務	社会福祉法人制度改革対応
23	あいわ	認知症を学ぶ会 認知症セミナー	49	ケアマネ	施設ケアマネのための事例検討②
24	機能訓練	福祉現場におけるチームづくり実践	50	ケアマネ	きこえの講座
25	事務・相談員	東海北陸ブロック老協研究大会	51	事務・介護	青年・経営者セミナー
26	あいわ	地域福祉をつなぐ会	52	介護	初任者研修



三愛だより

第50号 2016年12月

社会福祉法人愛知三愛福祉社会
日進市米野木町南山987-104
発行者：理事長 池田 曠

施設設立13周年記念感謝礼拝及び式典



2016年11月3日、愛知三愛福祉社会施設設立13周年を迎え、記念感謝礼拝及び勤続表彰式が行われました。今年は特に、1年前天に召された、尾崎志満子前理事長を偲びつつ執り行われました。職員にとっては、最期を暮らした特別養護老人ホームのぞみの住人さんとしての尾崎志満子様のお姿を思い浮かべながら迎えた日でもありました。礼拝のなかでは、岩本 和則牧師の説教、中村仁理事の偲ぶことば、理事長の感謝の言葉等で、設立当時の事をお聞きすることも出来ました。職員一同による尾崎志満子様の愛唱“うるわしの白百合”の特別讃美があり、又5年・10年勤続表彰式など、どれにしても愛知三愛福祉社会の芯になる精神を改めて考えさせられた記念式典でした。“愛知三愛福祉社会はキリスト教精神を基盤にした施設”と施設を紹介しています。では、キリスト教精神というのは何を示しているのでしょうか。礼拝の中では「マタイ福音書18:10～16」“99匹の羊と失われた一匹の羊”の御言葉についての説教がありました。『16年前当時、介護保険制度が始まってまだ整備されていない状態の、ある意味騒然とした中で、行政は99匹を囲む枠組みを作る作業を優先的にもっぱら進められていた。そのさなかで、尾崎志満子前理事長は、あえて一匹の重さ、尊さ、ひとりの重さを聖書の御言葉をもって巍然と延べ伝えられる（当時82歳）。そしてもっとも小さいひとりの者をどこまでも尋ね求めてこれに仕えていこうと決心される。それこそキリスト教精神であり、その信仰の上に立った強い使命感は前理事長をはじめ、この施設の開設に尽力された大勢の方々の志であった。』神様より与えられた施設への志は私たちが理念として受け継いでいくべきであると思いました。最後に岩本牧師より心に響くお祈りがありました。『神様、あなたは尾崎志満子前理事長を始め、あなたを仰ぐ多くの方々の心の内に語りかけ、志を育て、すべての命の創り主であるあなたの創造の御技に遣えるためにこの施設をここに開いて下さいました。感謝をいたします。どうか、あなたの御国の希望へと続く三愛福祉社会の働きの上に、さらに上よりの豊かな祝福を備えて下さいますようお願いいたします。』



次に中村仁理事の偲ぶ言葉での冒頭では、『尾崎志満子さんはどんな会合の席でも、はじめには必ず聖書から与えられた御言葉を読み、お祈りを捧げられます。神様！と。その祈りの声と言葉には力があり、思わず襟を正す響きがありました。神様は志満子さんといつも共にいて下さいました。施設開設以来、様々な問題に直面した時も、不思議な事に次から次へと問題が解決していくのを見て‘神様の御技であるしか思えない’とした事が沢山ありました。尾崎志満子さんの気迫にあふれるリーダーシップを基に共に働き、共に祈った皆さんのお祈りも神様は聞いてくださった事に違いありません。私たち三愛の初代理事長 尾崎志満子さんはキリストの香りを放つ美しいお方でした！尾崎志満子さんという方を三愛福祉社会に与えてくださった神様に感謝をお捧げいたします。』キリストの香りを放つクリスチャン、もし、このような言葉をお掛けしたい方がお知り合いであるなら、その出会いはどんなに幸いな事でありましょう。同じ信仰者として尾崎志満子前理事長への厳粛な敬いが表されていると感じ、感銘を受けるものでした。

礼拝に続いて感謝式典が行われました。池田曠理事長の感謝の言葉は施設のこれからの歩みでした。『三愛の職員、ボランティア、この地域の多くの方々に支えられて今日ここで13周年を迎えられました。すべてが神様の導きであること感謝を申し上げます。これからは13年を振り返る事だけではなく三愛の理念を再確認し、10年、20年、50年へと新しい歩みを祈りつつ皆さんと共に励んで参りたく思います。』

最後の勤続表彰式にて大畑美和子施設長は、『10年勤続9名、5年勤続5名と沢山のスタッフが永くその働きを続けてこられた事は感謝に堪えません。お一人おひとりがこの愛知三愛福祉社会の一翼を担って下さっている事により、理念に沿った働きが継続されていると思います。これからも、この働きに賛同して下さい、より一層永く働いて下さる事を願っています。』感謝礼拝及び式典終了後に後援会総会が行われました。

文化祭

施設開設13周年おめでとうございます。

今年も文化祭が行われました。住人さん、利用者さん、スタッフ達と共に祝い、共に楽しむ事ができました。住人さんの元気なお姿を見させて頂きとても嬉しい思い出になりました。ホール内には住人さんお一人おひとりの渾身の習字、絵、手芸等も展示されました。職員・ボランティアの皆さんのご協力にも感謝しています。

Bユニットスタッフ



Cユニット住人さんのカラオケ



Bユニット



あいわ



デイサービス



Bユニットラジオ体操



住人さんの作品「お習字・水彩画・手工芸」



Christmas adventコンサート



イエス・キリストの御降誕を待ち望むクリスマス・アドベント。毎年この頃になると「ラウデイス会」の皆様によるクリスマス・アドベントコンサートが開かれます。今年は11月26日（土）に行われました。まず、皆様の素敵な歌声とスマイルで私達に喜びを伝えて下さいました。クリスマス歌の由来等、説明もなされて、クリスマス前にその雰囲気を十分味わうことが出来ました。1年間、毎月の「楽しい歌の会」でのボランティア活動の総決算のような素晴らしいコンサートでした。皆様今年も本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

Merry Christmas

救い主イエス様の御降誕を祝うクリスマスを迎えながら、今年1年間も愛知三愛福祉会に与えられた神様の御恵みを思いおこします。毎月の定例礼拝、イースター礼拝、施設設立13周年感謝礼拝、そしてお祈り会等が守られています。そのたびごとに礼拝が祝福され、豊かな恵みを与えてくださった神様を思うとき胸がいっぱいになり、感謝が溢れます。神様は愛であり、私たちを愛されておられます。「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」その神様の御愛をあらわされた御子イエス様の御誕生。「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる（訳すると、神は私たちとともにおられる、という意味である。）」「マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」マタイ福音書1章21:23。



クリスマスには讃美をお捧げしましょう。喜びの讃美と感謝のお祈りを。そして再び来られるイエス様の再臨を待ち望みましょう。

愛知三愛福祉会 クリスマス プログラム

- *アドベント コンサート：11月26日（金）14:00 愛知三愛福祉会 1階
- *クリスマス コンサート：12月16日（金）14:00 愛知三愛福祉会 1階
- *ゴスペル合唱団：12月17日（土）15:00 愛知三愛福祉会 2階・3階
- *キャロリング 南山教会：12月24日（土）あいわ、のぞみ
- *クリスマス特別礼拝：12月23日（金・祝）14:00 愛知三愛福祉会 1階

心からのありがとう

特養のぞみ Cユニット家村千里子様
ご家族 日丸 万里子様



特別養護老人ホームのぞみさんに奇跡の導きをいただき、ちょうど1年が過ぎようとしております。職員の皆様には、感謝の思いで一杯です。

今から7年ほど前に、認知症が進んだ母を長年住み慣れた神戸から名古屋へ呼び寄せました。環境の変化が大きなストレスとなり、母の激しい周辺症状に生活は一変し、自分の無力さを痛感しました。今日あるのは、たくさんの方々のお力添えのお蔭です。



今では、言葉さえも話すことができなくなり、身の回り全てが全介助ですが、母の目の動き、肌の色つやでここがとても快適であることがよくわかります。食事は自分の歯でよく噛んでいます。歯科衛生士さんをはじめ、職員の皆さんがサポートして下さるので、本当に有り難いです。また、1年を通して様々な催しをご準備いただき、ボランティアさんの活躍にもいつも胸が熱くなります。「お母さん、幸せだね!」と語りかけますと母からは、皆さんへの「心からのありがとう」が私にはいつも聞こえてきます。こうして今この瞬間を母と共有できることの幸せを日々かみしめています。

介護に携わって

Cユニットスタッフ
池田 信一



愛知三愛福祉会はキリスト教精神を基盤に据える素晴らしい施設です。

その特別養護老人ホームのぞみに2016年4月から働かせて頂いている介護職員の池田信一です。私が入職して8ヶ月が経ちました。入職した頃は介護の仕事が自分のできるのかとても不安でしたが先輩方が排泄、入浴、食事介助を一から丁寧に教えてくださり、少しずつ介護の仕事ができるようになりました。現在では夜勤を一人で行うこともできるようになりました。私が利用者の方々に関わる際に心がけているのは、小さな変化を気が付けることです。利用者の中には自分の思いや希望を伝えることが難しい方もいますので小さなつぶやき、ちょっとした表情や行動の変化を見逃さないことです。そこから見えてくる利用者の望むケアを考えていきたいと思います。介護は大変な仕事ですが利用者やその家族からありがとうという言葉が貰えた時にやりがいを感じます。

専門用語説明②：バイタルチェック（バイタルサイン）とは

Bユニットリーダー
市川 博基



バイタルとは「生命」を意味しています。意識・呼吸・体温・血圧・脈拍の確認及び測定を朝と夕、又入浴前、そして必要に応じて行っています。それとは別に、スタッフが変化に気付いた時には、必ず測定するようにしています。測定する事により、より詳しい変化が判るからです。安全安心な毎日の生活を支えていくために、変化を見逃さないよう、努力していきたいと思っています。

愛知三愛福祉会職員募集のご案内

愛知三愛福祉会では現在、常勤の**介護職員及び看護職員を募集**しています。

求人内容に関する詳細やお問い合わせについては、**TEL：0561-75-4321 担当：三吉**までご連絡下さい。ご応募を心よりお待ちしております。



編集後記：13周年記念感謝礼拝の中で設立当初の話がありました。当時の想いが良く伝わり、私達はそれを引き継いでいかなければならないと感じました。又専門用語説明としてバイタルチェックについて取り上げました。医療や介護では聞きなれない言葉がたくさん有り、今後も専門用語の説明をしていきたいと思っています。 S・T